

宇宙船地球号の会発

買物袋・食品トレイ利用意識アンケートについて

昨年度、皆様にご協力いただいた宇宙船地球号の会発「買物袋・食品トレイ利用意識アンケート」について、前号で報告しましたが、細かい分析を行いましたので発表します。

「アンケートの内容」

アンケート項目

年齢()才 性別 男・女 職業 会社員・公務員・パート・自営業・自由業・専業主婦・学生・無職・その他()

1. あなたはスーパーで買物をしたとき、袋をもらっていますか。

a必ずもらっている bときどきもらう cもらわないようにしている

2. 1でaとbを答えた方にお聞きます。買物袋は利用した後、どうされていますか。

aすぐに捨てる b取っておいて再度利用する cゴミ袋として利用する dその他()

1でbとcを答えた方にお聞きます。買物袋をもらわないのは何故ですか。(複数回答可・その場合、最大の理由のものに、その他2つまで)

- a 資源の無駄使いをしないため何度も使っているから
- b スーパーの実施するリサイクルカードのポイントを集めているから
- c 袋がたまって困るから
- d 段ボール箱を利用しているから
- e 買物カゴなどを持参しているから
- f その他(具体的に)

3. 買物袋が有料であれば、あなたは袋を持参しますか。

- a 持参する
- b 持参しない
- c 金額によっては持参する いくら以上なら袋を持参しますか。(5円、10円、15円、20円、21円以上)

4. 最近、食品トレーや牛乳パック、空き缶などを回収し、リサイクルを進めているスーパーが増えてきましたが、このことについて、あなたはどの様にお感じになっていますか。

a大変良いことだ bよくわからない c興味がない d意味のないことだ eその他()

5. 空き缶やペットボトルの回収方法としてデポジット制度が有効だといわれていますが、このことについてどう思われますか。(デポジット制度とは、ビール瓶のように容器代を価格に上乗せして販売し、返却時にその代金を戻す制度)

aぜひとも取り入れるべきである b値上げになるので取り入れるべきでない cわからない dその他()

6. 最近の食料品には、食品トレイ(発泡スチロールなどの皿)が多く使われています。このことについて、どう思われますか。

a必要だと思う b物によっては必要だと思う c必要でないと思う dどちらとも言えない eわからない

その理由は?(複数回答可・その場合、最大の理由のものに、その他2つまで)

食品の衛生上、清潔だ 豪華に見える 商品が傷みにくい ゴミになる 資源のむだ遣いだ、もったいない
その他()

7. 食料品を買う時、食品トレイを使用しているかどうかを意識していますか。

a 意識している

aの人にはどのように意識していますか

トレイに入っているものを選ぶようにしている
トレイに入っていないものを選ぶようにしている

物によって使いわけている
その他()

b 意識しない

bの人はどうしてですか
考えたことがない
ほとんどの商品に利用されているので選びようがない
その他()

8.あなたが過剰包装の商品だと思うものを、そう思った理由も添えて、上げて下さい。(5つ以内)

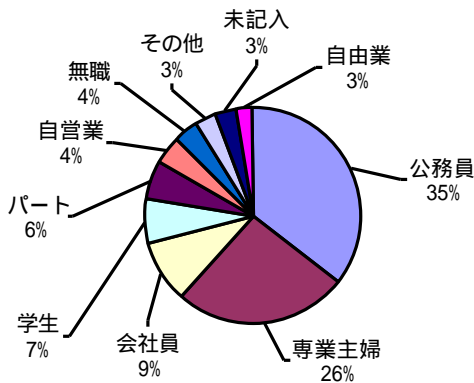
9.8とは逆に、簡易包装などあなたが感じ良く思った包装があれば上げて下さい。

10.ゴミ問題・リサイクルについて、あなたが何か思うことがあれば自由にお書き下さい。

集計結果 アンケート回収総数 270枚

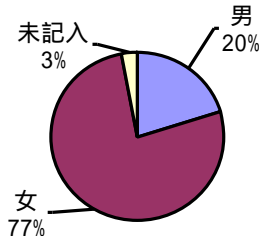
職業別集計

職業	人数
公務員	96
専業主婦	70
会社員	25
学生	18
パート	16
自営業	11
無職	10
その他	9
未記入	8
自由業	7



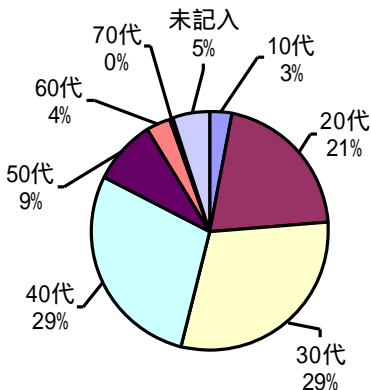
男女別集計人数

性別	人数
男	55
女	207
未記入	8



年代別集計一覧

年代	人数
10代	8
20代	53
30代	77
40代	73
50代	22
60代	9
70代	1
未記入	13



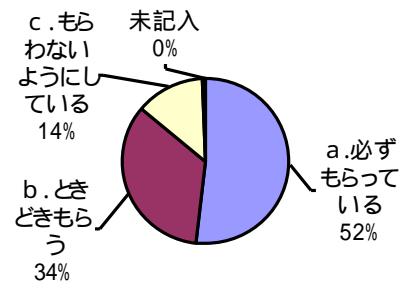
職業別の集計では、講演会場等でアンケートを回収したものが多く含まれており、結果公務員の割合の高いものになってしまっただ。

また男女比別の集計では、3/4以上が女性が占めており、女性の回収率の高さから、この問題に関する意識の高さがわかる。こ

のことから、男性の意識を高くすることが、結果として全体の意識の向上につながるということが予想される。

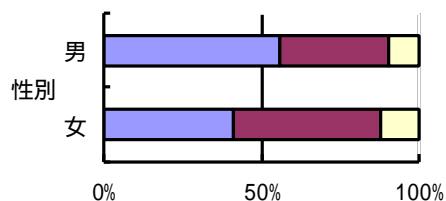
1. あなたはスーパーで買物をしたとき、袋をもらっていますか。

	人数
a.必ずもらっている	117
b.ときどきもらう	78
c.もらわないようにしている	31
未記入	1



1. の男女比

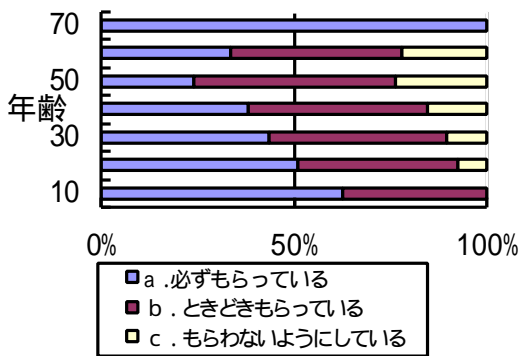
	男	女
a.必ずもらっている	29	85
b.ときどきもらう	18	96
c.もらわないようにしている	8	25



■ a.必ずもらっている
■ b.ときどきもらっている
■ c.もらわないようにしている

1.買物袋をもらっていますか?の問いに対する男女比の違いをみると、男性の方は、“a.必ずもらっている”が半数以上を占めている。その一方で、“c.もらわないようにしている”の割合には、さほどの差がない。

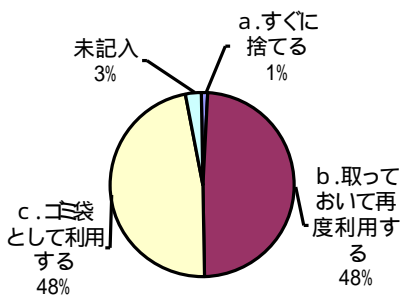
1. の年代別の割合



上のグラフから、50歳前後の人が、極力もらわないようにしている様子が伺える。年齢が低くなるにしたがい、もらっている人が多くなる傾向にある。(70歳代は人数1名のため参考資料 以下同様)

2. 1でaとbを答えた方にお聞きします。買物袋は利用した後、どうされていますか。

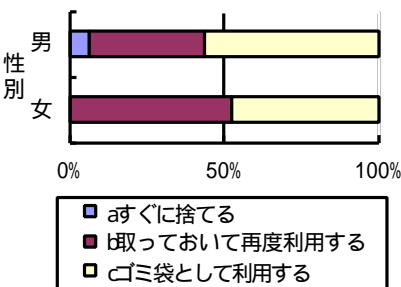
	人数
a. すぐに捨てる	3
b. 取っておいて再度利用する	118
c. ゴミ袋として利用する	115
d. その他	0
未記入	7



2. . .の男女比

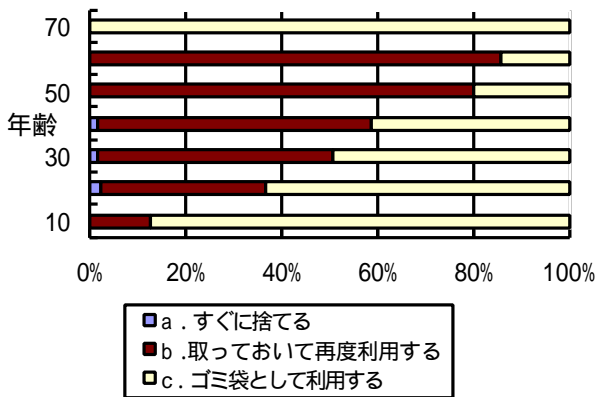
	男	女
a. すぐに捨てる	3	0
b. 取っておいて再度利用する	17	95
c. ゴミ袋として利用する	26	85

性別未記入を除く



このグラフからは、女性の方が男性に比べて、ゴミ袋に使うだけでなく、その他の有効な再利用することを考えていることが伺える。また、女性の中に“a.すぐに捨てる”という人がいなかったことは驚きである。

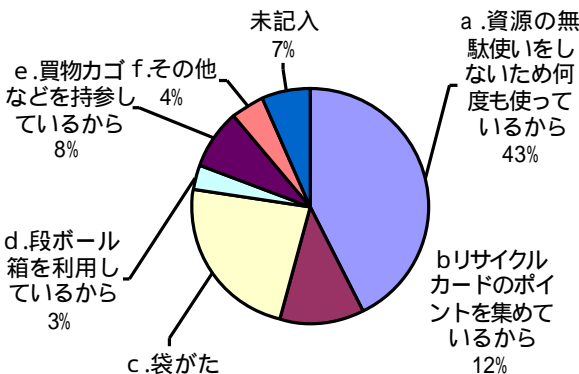
2. . .の年代別の割合



ここでは、グラフに明確な傾向が現れている。年齢が高くなるに従い、“c. ゴミ袋として利用する”が減少し“b.取っておいて再度利用する”が増えている。高年齢層にいくほど、再利用を工夫しているということが伺える。

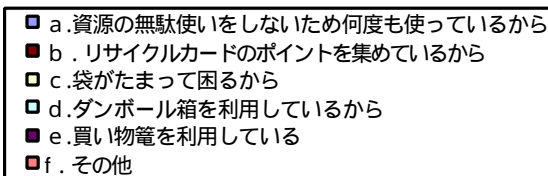
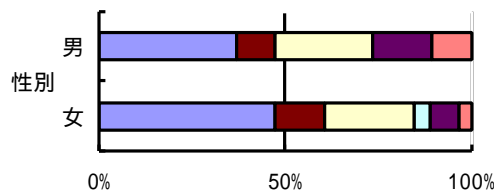
1でbとcを答えた方にお聞きします。買物袋をもらわないのは何故ですか。

	人数
a. 資源の無駄使いをしないため何度も使っているから	50
b. スーパーの実施するリサイクルカードのポイントを集めているから	14
c. 袋がたまって困るから	27
d. 段ボール箱を利用しているから	4
e. 買物カゴなどを持参しているから	10
f. その他 (具体的に)	5
未記入	8



2. . .回答b c の男女比

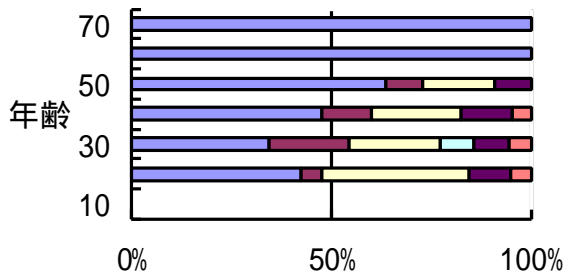
	男	女
a. 資源の無駄使いをしないため何度も使っているから	7	43
b. スーパーの実施するリサイクルカードのポイントを集めているから	2	12
c. 袋がたまって困るから	5	22
d. 段ボール箱を利用しているから	0	4
e. 買物カゴなどを持参しているから	3	7
f. その他 (具体的に)	2	3



ここでは、女性の側に“d. ダンボールの使用”という項目が出ていることが特徴である。また“f.その他”の欄には以下のような記述があった。

- ・ゴミ袋として利用するほか、タッパーウエア・氷かき機、料理用スケールなどの埃よけ。濡れた雨合羽入れ等に使う
- ・必要としているところに持っていくようにしている。でもこれからは出来るだけもらわないようにしたいと思う。
- ・ゴミ袋としてだけでなく、着替えを入れたり、野菜を入れたりするのに利用している。
- ・バザ - などの時、差し出して利用してもらう。
- ・とっておく。

2. . . 回答bc の年代別の割合

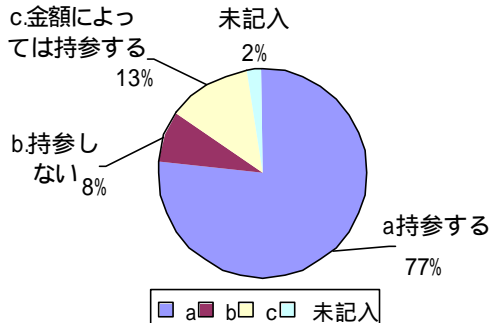


- a資源の無駄使いをしないため何度も使っているから
- bスーパーの実施するリサイクルカードのポイントを集めているから
- c袋がたまって困るから
- d段ボール箱を利用しているから
- e買物カゴなどを持参しているから
- その他(具体的に)

ここでは、年齢が上がるにしたがって、a 資源の無駄使いをしないため何度も使っているから、という項目の比率が上昇している。一方ポイントカードは30代に人気があることがわかる。またダンボールの利用も30代であり、様々な工夫をしていることが伺える。

3. 買物袋が有料であれば、あなたは袋を持参しますか。

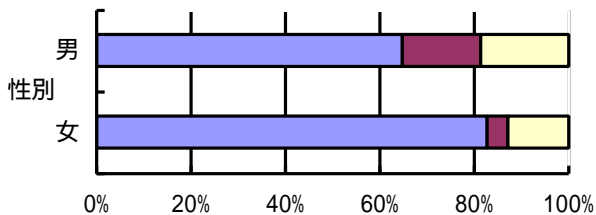
	人数
a持参する	207
b持参しない	21
c金額によっては持参する	36
未記入	6



75%以上の方が有料であれば持参するようである。

3. 買物袋が有料であればの男女比

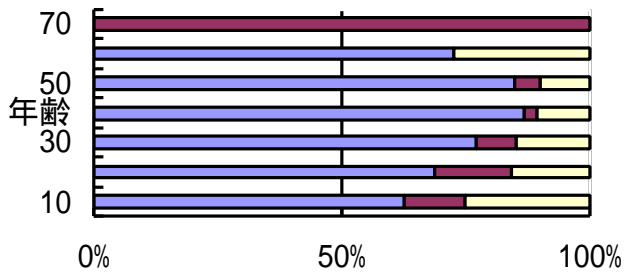
	男	女
a持参する	35	169
b持参しない	9	9
c金額によっては持参する	10	26



- a持参する
- b持参しない
- c金額によっては持参する

ここでも、女性の方が持参する率が高いことを示している。一方男性の中には、17%程度も、たとえ有料であっても持参しないという人たちがいる。

3. 買物袋が有料であればの年代別の割合

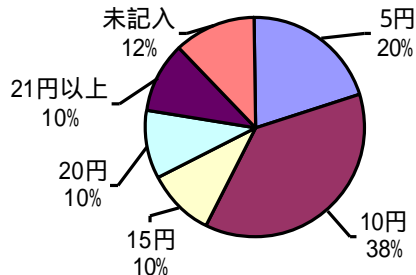


- a持参する
- b持参しない
- c金額によっては持参する

持参するという年代は30代から50代にかけて多く見られるのが特徴である。

c金額によっては持参する いくら以上なら袋を持参しますか。

	人数
5円	10
10円	16
15円	5
20円	5
21円以上	5
未記入	6

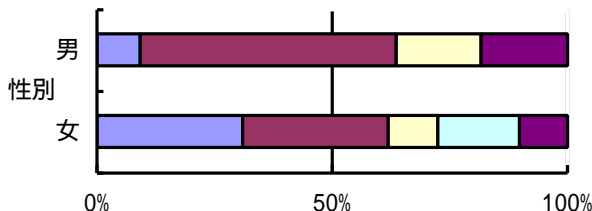


- 5円
- 10円
- 15円
- 20円
- 21円以上
- 未記入

このグラフから、10円が約4割を占めていることがわかる。さらに5~15円の間で約7割にも達している。

dいくら以上なら袋を持参しますか?の男女比

	男	女
5円	1	9
10円	6	9
15円	2	3
20円	0	5
21円以上	2	3

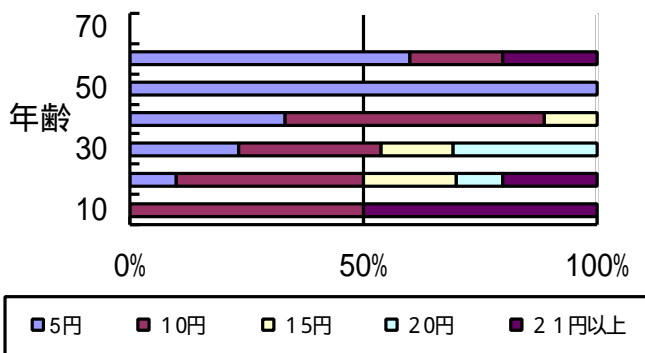


- 5円
- 10円
- 15円
- 20円
- 21円以上

性別未記入を除く

このグラフからは、予想通り女性のほうが有料の買物袋に対して敏感であることが伺える。

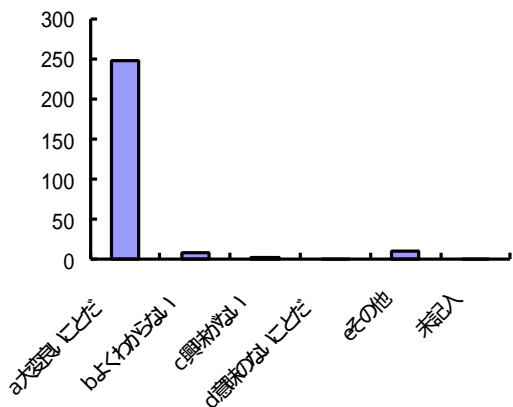
d1から以上なら袋を持参しますか？の年代別の割合



10歳代は人数が少ないため参考程度、20～50歳代にかけては年代が上がるほど、小額でも有料袋であるならば持参するという層が多くなっていく。

4.最近、食品トレーや牛乳パック、空き缶などを回収し、リサイクルを進めているスーパーが増えてきましたが、このことについて、あなたはどの様にお感じになっていますか。

	人数
a大変良いことだ	248
bよくわからない	8
c興味が無い	2
d意味のないことだ	1
eその他	10
未記入	1



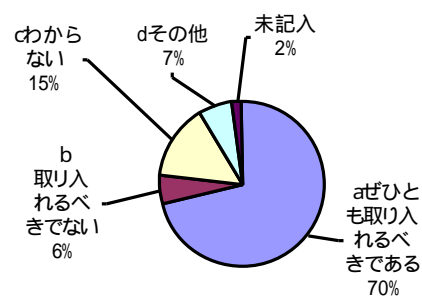
大部分の人々 (96%) が“大変良いことだ”と感じているようであり、回収リサイクルに対する意識は定着しているといえるであろう。

なお、その他の意見には以下のようなものがあった。いずれも貴重な意見であり関係者の方々は参考にさせていただきたい。

- ・良いことだと思ふ反面、本当に役立っているのか疑いの気持ちがある。
- ・リサイクルには新しいものを使うよりエネルギーが掛かり、環境にマイナスになることが多い。
- ・良いことだがそれだけ売り物にせず、食材に関して品質の良いものを扱っていただきたい。
- ・リサイクルポイント制にしている某スーパーは鮮魚と惣菜が非常に悪い。また、自分のスーパー以外のトレイは回収してくれない。リサイクルに力を入れるのも大切だが、良質な新鮮なものを取り扱ってほしい。
- ・トレイなどの使用自体を減らすことが肝要だ。
- ・良いことだと思ふが、再利用化の内容がよくわからないので、ルートを知りたい。
- ・リサイクルしたことで、免罪符になってしまうのではないかと思う。
- ・疑いたくはないが、本当にリサイクルされているのか、ただポーズ(消費者受けのため)だけなのか、そこまで追求する必要があるのでは。
- ・もっと積極的にやってほしい

5.空き缶やペットボトルの回収方法としてデポジット制度が有効だといわれていますが、このことについてどうお感じですか。

	人数
aぜひとも取り入れるべきである	192
b値上げになるので取り入れるべきでない	15
cわからない	40
dその他	18
未記入	5



7割以上の方が、“ぜひとも取り入れるべきである”という意見であるが、15%も“わからない”と回答しているところや、その他の記入をみると、“リサイクルすれば、それでよいのか？”という疑問の声が決して小さくはないことをあらわしている。おおむね推進していこうと考えているが、そのために、このような疑問に答える取り組みが必要であると感じる。

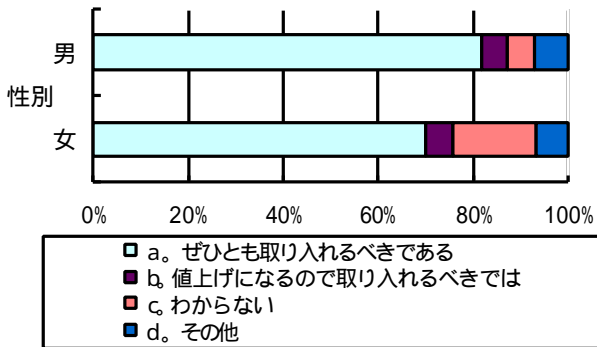
なお、その他の意見には以下のようなものがあった。

- ・便乗値上げが考えられるので、あまり有効とは思えない。基本的にはよいと思うが、回収したものを十分処理できなければ、無駄になる。
- ・どちらともいえない。
- ・会社か国が半分くらい負担すればよい。
- ・消費者責任としてリスク(費用負担:リサイクル分別の責任)を負うべき。
- ・手間がかかりそうだ。有効であるとは思うが？。
- ・取り入れることは有効だとは思ふ。ただ「制度」としては、いろんな問題を含んでいて現実味をおびない。結局は単なる値上げになるのだろうと思う。
- ・悪くないと思うけれど、難しいと思う。ビールのように家とか室内でなく、屋外での利用が多いものであるから。
- ・当然それくらいしないと、ゴミは減らない。
- ・大変難しい問題である。
- ・デポジットでなくとも企業責任でリサイクルするべき。
- ・取り込んで回収率が上がればよいが、自販機などの場合はどうするか？よくわからない。
- ・自動販売機の横などにゴミ箱に山積みされている空き缶などは、資源ゴミとなっているのだろうかという思いが浮かんできました。酒屋さん牛乳屋さんへの瓶の返却と違い、空き瓶の回収については問題が多いのではと思います。
- ・取り入れる方がよいと思うが上乗せ額が少額の場合は効果が出ないのでは？。
- ・リサイクル単価の高いものは商品化すべきでない(ペットボトル、アルミ缶など)。
- ・わずかな容器代のために回収に協力する人が多くいるかは疑問。
- ・製造元が分別回収されたものを再利用、または処理するべき。
- ・あまり買わないようにしている。
- ・容器代を上乗せせず、リサイクルカードポイント制の方がよいと思う。
- ・昔ペットボトルが出始めの頃はやっていたはずだが、それがなくなったのは何故なのでしょう。やはり何か問題があったからではないでしょうか。その辺のことが気になります。お金がかからずに、使用する側の意識が高まって回収できるのが本当は一番良いのでしょうか。
- ・リターナブルの方がよい。
- ・回収方法には工夫が必要だと思う。
- ・リサイクルできる商品売店を回収もするべきだと思う。
- ・容器類が多様多様なので、容器を限定してしまうとあまり意味がないと思う。
- ・資源を大切にするという意識が大切なので、必要ないと思うが、はじめの取り掛かりとしてデポジット制を試してもよい

このように、その他の意見として書かれている方は、この問題に対して真剣に考えている人が多い。会としてもここに書かれている意見を大切にしながら考えていきたい。

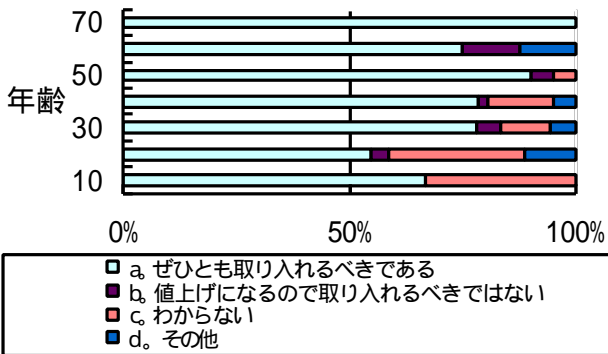
5. デポジット制度についてどう思うかの男女比

	男	女
a ぜひともしり入れるべきである	45	141
b 値上げになるので取り入れるべきでない	3	12
c わからない	3	35
d その他	4	14



デポジット制度についてどう思うか?の男女比では、全般的に“a ぜひともしり入れるべきである”が多いものの、デポジット制度に対して懐疑的になっている人は女性に多いことがわかる。このことはその他の意見にも反映されている。

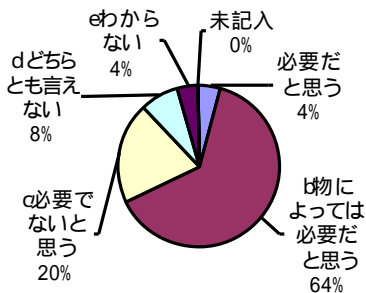
5. デポジット制度についてどう思うかの年代別の割合



このグラフの特徴的なところは、10~20代にかけて“c わからない”という回答が目立つことであり、その多くの方はデポジット制度に対して懐疑的である。この問題に取り組む時、こうした年代の特徴を把握しておく必要があると考えられる。

6. 最近の食品には、食品トレイ(発泡スチロールなどの皿)が多く使われています。このことについて、どう思われますか。

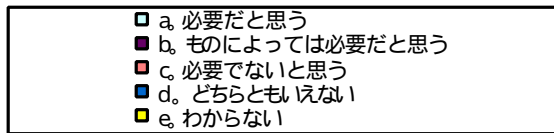
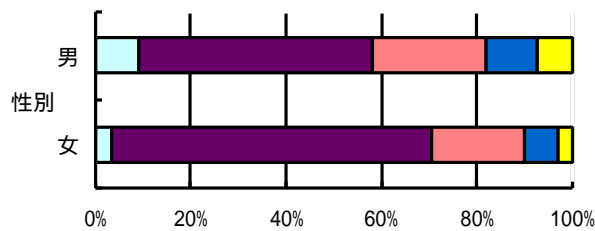
	人数
a 必要だと思う	12
b 物によっては必要だと思う	171
c 必要でないと思う	55
d どちらとも言えない	21
e わからない	10
未記入	1



“必要でないと思う”という人は全体の20%に過ぎず、現実の生活では、食品トレイはおおむね必要なものとして認識されているようである。もったいないと思いつつ使っていることにジレンマを感じているという姿が伺える。

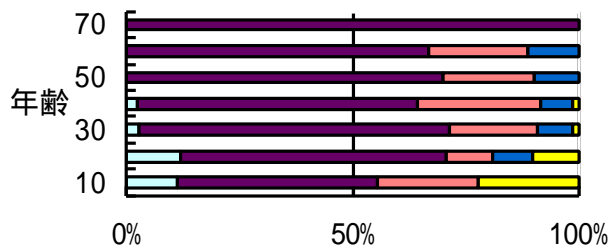
6. 食品トレイの必要性についての男女比

	男	女
a 必要だと思う	5	7
b 物によっては必要だと思う	27	138
c 必要でないと思う	13	40
d どちらとも言えない	6	15
e わからない	4	6



このグラフでは、女性の方が、“b 物によっては必要だと思う”という回答を多く寄せており、一方“a 必要だと思う”という意見の割合は男性よりも少ない。これは、トレイを見る視点が男女では異なり、女性の側がより必要性について注目しているということの現われかもしれない。

6. 食品トレイの必要性についての年代別の割合

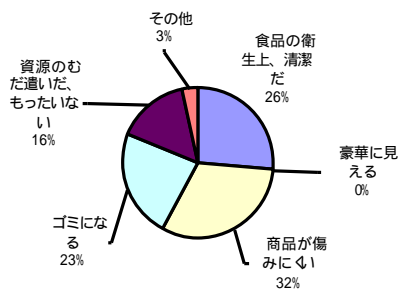


“b 物によっては必要だと思う”、“c 必要でないと思う”はすべての年齢に同様(20代が少々低い)にあるが、“a 必要だと思う”の回答は10~20代にかけて集中している。

6. その理由は? 最大の理由のものに をつけてください

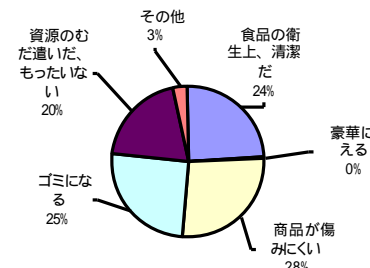
6. 最大の理由

	人数
食品の衛生上、清潔だ	32
豪華に見える	0
商品が傷みにくい	38
ゴミになる	26
資源のむだ遣いだ、もったいない	19
その他	4



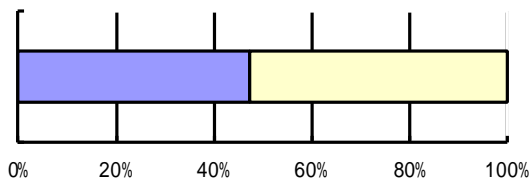
6. 最大の理由 + その他2つまで

	人数
食品の衛生上、清潔だ	74
豪華に見える	1
商品が傷みにくい	82
ゴミになる	78
資源のむだ遣いだ、もったいない	62
その他	10



6. 「a必要だと思う + b物によっては必要だと思う」という理由 (の合計)

	人数
食品の衛生上、清潔だ	74
商品が傷みにくい	82



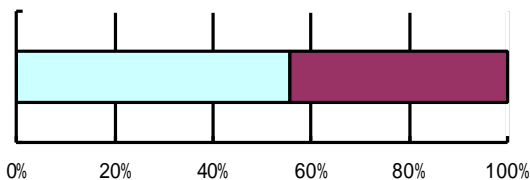
■ 食品の衛生上、清潔だ ■ 商品が傷みにくい

“a必要だと思う + b物によっては必要だと思う”と答えた回答者のうち、最大理由としては、食品の衛生上、清潔だ、商品が傷みにくいこの2つが理由として挙げられており、なかでも若干商品が傷みにくいが多い。

豪華に見える、の回答は1名のみであり、しかも の項目であった。必要だと思う理由は、食品トレイの機能を消費者が認識しているからというところである。

6. 「c必要でないと思う」という理由 (の合計)

	人数
ゴミになる	78
資源のむだ遣いだ、もったいない	62



■ ゴミになる ■ 資源のむだ遣いだ、もったいない

一方、不必要と回答した集団の理由は、ゴミになる、資源のむだ遣いだ、もったいないという意見であり、特に ゴミになるとの回答が多かった。資源問題というよりも、ゴミ問題としてとらえている人の方が多いことがわかる。

なお、その他の意見としては以下のようなものがあったが、その多くは必要である理由を述べているものが多かった。

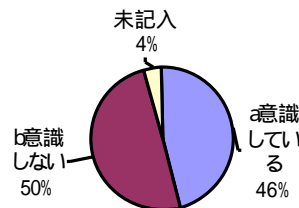
- 代替品が無い。
- ・ものによる。
- ・便利である。大勢で集まる時など、洗わなくてよい。
- ・消費者意識が高まり、購入時のマナーを守れば、たとえば食品をついて質を確かめるなどをしなければ、なくてもよいと思う。
- ・じゃがいものトレイのように工夫してあるものもあり、減らしていければと思う。
- ・材質をかえていけばよい(無害、かさばらない)。
- ・型崩れ防止のものもある。
- ・刺身などトレイがなければ痛むから、但し発泡スチロ - ル性でなくてもよい
- ・販売システム上不可欠となっている。
- ・ドリップの流出が容器外に漏れないため、運搬に便利。
- ・肉魚は小分けしてあるので利用しやすい。
- ・洗う皿が減る。
- ・販売する人手間を省くため。現状のスーパーなどではトレイ廃止は無理だと思う。
- ・再利用できるものもあるので無駄とは言えない。
- ・惣菜などはトレイに入っている方が合理的だ。
- ・形がくずれない。つぶれない。
- ・かさばる。
- ・持ち帰りやすい。
- ・物によっては必要な物もあるだろうが、それはそれで個々人で工夫して

持って帰ればよいのではないだろうか。

7. 食料品を買う時、食品トレイを使用しているかどうかを意識していますか。

a意識している、b意識しない

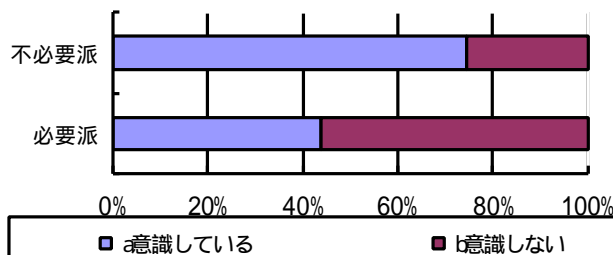
	人数
a意識している	124
b意識しない	135
未記入	11



このグラフだけを見ると、半々であるが、6の問いで、“a必要だと思う + b物によっては必要だと思う”と答えている人は全体の7割に達するが、買うときに意識をしている人は全体の46%に過ぎない。これは必要と感じている人の中に、意識していない人が多く含まれているためである。一方、不必要と思っている人の7割近くは意識しているという回答である。

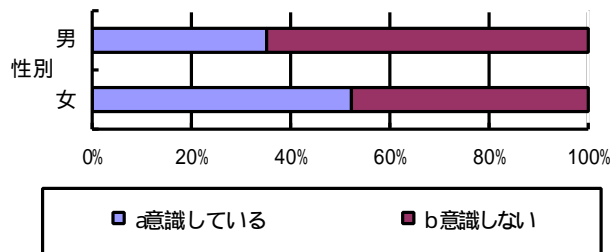
		人数
必要派 (6の a+b)	a意識している	77
	b意識しない	96
不必要派 (6の c)	a意識している	38
	b意識しない	13

必要派としたのは6で abと回答した集団、不必要派としたのはcと回答した集団。



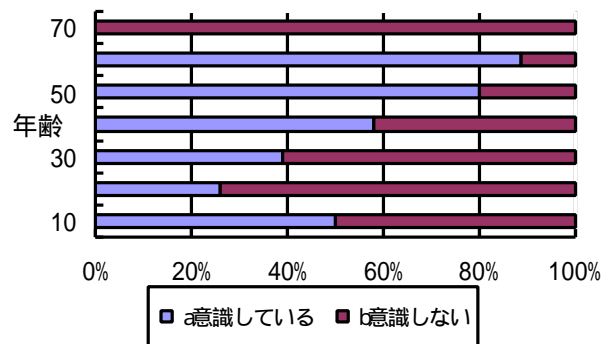
このグラフからも明らかのように、不必要と思っている人は、買う時に意識していることが伺える。購入時に食品の乗っているトレイの存在に気づくことが、大切なようである。

7. 食品トレイを使用しているかどうかを意識していますか?の男女比



ここでも、やはり女性の方が意識の割合が高くなっている。

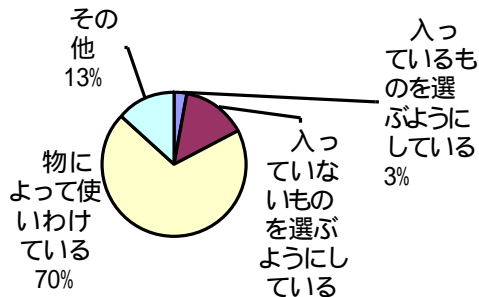
7. 食料品を買う時、食品トレイを使用しているかどうかを意識していますか?の年代別の割合



明らかに、年代とともに意識している比率が高くなっている。特に50～60歳代において顕著である。

「a.意識している」の人はどのように意識していますか

	人数
トレイに入っているものを選ぶようにしている	4
トレイに入っていないものを選ぶようにしている	18
物によって使いわけている	87
その他	14



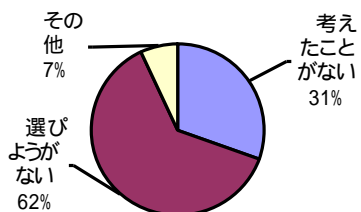
さすがに、トレイに入っているものを選ぶようにしている人は4人と少なく、圧倒的に、物によって使いわけている人が多い。

7. a その他としては以下のようなものがあった。

- ・意識することはあるが、常にそうしているわけではない。
- ・トレイに入っていないものを見つけるのは非常に困難である。
- ・回収するスーパーへトレイを持っていく。
- ・トレイは回収箱に返すようにしている。
- ・トレイのものが多くて選べない。
- ・内容で買う。
- ・イヤだな - と思うけれど全てが入っている物ばかりなので悔しいけれど仕方ない。
- ・選ぶにも選ぶようがないほどトレイ商品が多い。
- ・一人暮らしに必要な物を買う。そうするとトレイのある物を買わざるを得なくなる。買いたい物にトレイ無しとトレイ有りがあれば無しを選ぶ。
- ・だいたい商品が入っているの、スーパーで買い物をするようにしている。肉は肉屋、魚は魚屋、という風に今近くに商店街があるので実行できます。
- ・ほとんどの物がトレイに入ってどの店も売られているが同じ物でトレイに入っていない物があればそちらを選ぶようにしている。
- ・必要なものならトレイに入っているでも仕方なく買う選びようがない。
- ・資源の無駄使いだ。
- ・何でもトレイに入っている。
- ・価格による。
- ・使ってない方がよいが、商品そのものの品質重視で買っているの、トレイの有無で買い物を選んでいない。

「b.意識しない」と答えた人の理由。

	人数
考えたことがない	38
ほとんどの商品に利用されているので選びようがない	79
その他	0



選びようがないというのが多い。また、その他の意見の中の「トレイを考えていたらきりがない」といふ意見に代表されるように、消費者の努力

だけでは、思うようにならない現実が伺える。

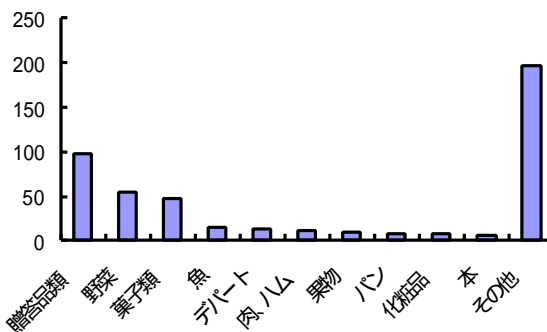
7. b その他としては以下のようなものがあった

- ・自分の意識が不足
- ・かんがえている
- ・考えた時期もあったが、最近ほとんど使用されているのでいつのまにか買っていた。
- ・トレイを使用しているか否かと言うよりその商品を見て選ぶ
- ・トレイは欲しい商品と関係ない。たまたま欲しい商品がトレイに入っただけのこと。購入する商品の善し悪しで選ぶので、トレイのあるなしで商品を選んでいない。
- ・個人商店で買うことが多いのでほとんどトレイは使われていない。
- ・トレイを考えていたらきりがなく、回収するようにしたら別に問題ないと思う。
- ・生協でほとんど買い物をしている。
- ・トレイの有無よりも商品の内容で買い物をするため。

8. あなたが過剰包装の商品だと思うものを、そう思った理由も添えて、上げて下さい。(5つ以内)

最も多かったのは贈答品等の包装、続いて野菜、お菓子、この上位3種で、全体の半数を占める。(総数 392)

商品種類	人数
贈答品類	97
野菜類	51
菓子類	48
魚類	15
デパートの衣類、食品の包装	14
肉、ハム類	11
果物	10
パン	8
化粧品	7
本	6
その他	196



「贈答品が過剰包装である」と答えた人の理由の代表的なもの

- ・タオル1枚に箱・ビニールなど多すぎる。
- ・中味を出した後のゴミのかさにびっくり。
- ・もらった瞬間からゴミになる。
- ・中味に対して入れ物が立派すぎる。
- ・上げ底、見栄えよくしようとしてもゴミが増えて困る。
- ・個々の包装に中仕切・外箱・のし・包装紙・紙袋。
- ・総じてギフト用のものは手間のかけすぎだと思う。
- ・開けてみれば解るでしょう。
- ・使ってある木箱、捨てる時かさばって困る。

野菜類が過剰包装である」と答えた人の理由の代表的なもの

- ・トレイに乗ったきゅうり、とうもろこし等。
- ・トマト・キュウリ・ナスなどバラバラでかまわない。
- ・トレイが必要ない物まで使われている。
- ・キュウリにラップ 取りにくいし、ラップしなくてもいい物だから。
- ・野菜はばら売りかラップで十分。
- ・直接手に取ってみる方がよい。
- ・いたみにくい野菜 2~3本にパッケージがついている。
- ・トレイとラップの二重包装。
- ・切ってラップしてトレイに入れている。
- ・少量の野菜がトレイに乗せてある(袋ですむ)。

菓子類が過剰包装である理由と答えた人の代表的なもの

- ・食べ終わった後、ゴミの容積が増えている。
- ・食べるたびにゴミが出る。
- ・袋に入ってさらに中袋があり、中に入れ物まである。
- ・菓子類 個別パックの上にトレイに入っている。

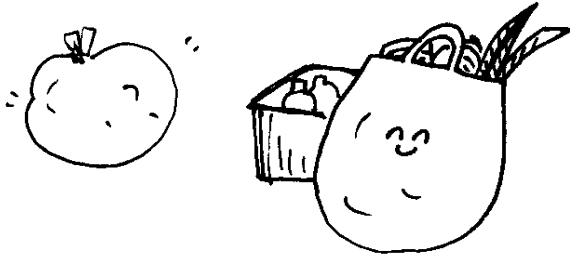
その他回答のあったもの、およびそれらの理由(抜粋)

- ・おもちゃ(中身はたいしたことないのに)。
- ・箸がラップに包んであるもの。
- ・デパートで服を買ったときの2重の包装
- ・カッターなど型紙で形を整えているもの。
- ・漬物(トレイは無意味)、牛乳やジュースの紙パック(ビンにすればよい)、ペットボトル(ビンにして再利用すればよい)
- ・シャンプーや石鹸の箱。
- ・クリーニングの針金のハンガーやビニール袋、下着類(型紙入り)、衣類(デパートで購入したとき)。
- ・イカの塩辛をビニール袋に入れて、それを2ヶずつトレイにいれている。
- ・食パン(3斤)を買ったとき、パン用の立派な箱に入れられる
- ・運動靴の箱、衣類の中に挟んである型紙。
- ・パン屋さん(個包装)、タオル等、弁当、本、コンビニの商品
- ・卵豆腐を入れるレトルト、カニ風味かまぼこ(パックされてトレイに)
- ・卵豆腐(パックされているのがトレイに)、コーヒーシュガー(個包装)、マーガリン(箱や容器)、ビール、飲料水のカン、ボトル。
- ・お土産(過剰包装)、通販(過剰過ぎる)。
- ・ファーストフードショップの持ち帰り。
- ・電池などに包装はいらない。ビニール包装も多すぎる。

- ・いくつかの家電製品の箱など。(かなり)改善されてきたが紙でいいところを発泡スチロールなど。
- ・ケンタッキ-の持ち帰りの時。各々の商品を紙で包み各セットを紙袋に入れ、大袋に入っていた。
- ・宅配ピザの箱。捨てる時かさばる。
- ・結婚式の引き出物。大きめの箱にカタログ一冊だけ。
- ・レトルト食品等。
- ・一つ一つきれいな箱に入れる必要はない。歯ブラシは1本1本頑丈に包装してある。すぐ買い換えるのだから数本まとめればよい。
- ・個数をまとめてパックにするためビニ-ルの輪っかですつないだりしている。(カンピ-ル)
- ・個体でも良い物がわざわざ液体の商品になってその容器がまたゴミとなる。(せっけんなど)
- ・過剰包装と言うより過剰サ-ビスと思う物に自動販売機があります。炎天下の中あれだけ冷たい飲み物を供給するためにはかなりのエネルギー-を使っているのでしょう。さらに容器の缶。消費者も考えなければならぬと思います。
- ・海苔、乾燥剤、刺身魚介類(多く見せるためだけのもの)。
- ・衣料品 ストッキング下着など(型紙の入っているもの必要ないと思う)。
- ・化粧品(瓶を捨てるしかなく無駄)。
- ・瓶詰めの食品(可能な限り袋物にすべき)
- ・飲み物のガラス瓶で1回使っただけで捨てられるもの。
- ・市販されている冷凍食品(例えば餃子)。
- ・仙台市の「萩の月」という菓子。
- ・クリスマス用贈り物(捨てるのが惜しいほど)。
- ・万年筆、ボールペンの入った箱、腕時計、宝石、ネックレスの入ったケース。
- ・郵便局で切手等、買ってわざわざナイロンの袋に入れる(無駄)。
- ・手巻き寿司(個別包装の上にパックしている)。
- ・商品券(包装紙の上から袋に入れている)、商品券などの木箱。
- ・カツオミニパック、味付け海苔(小袋と缶の二重になっている)。
- ・カップラーメン(家ではカップでないのを食べてほしい)。
- ・カニカマボコ(パックに入っている上に1個ずつビニールに入っている)
- ・冷凍食品(バラ冷凍でもいいのでは、凍っているのに、トレイを使わなくても良い)。
- ・そうめんの木箱10キ口入りなど(あとの処分に困る)。
- ・高級な日本酒(容器だけが大きい物もある。運送のためか?)。
- ・図書券(専用パッケージの上に包装して、のしまで付いている)。

中味は1000円なのに)。

- ・量販店で売っている文房具(ボールペンなど) 1つ1つビニール袋入りでかけてある。
- ・本屋(盗難防止のためらしいが、断っても袋に入れる。)
- ・ふりかけなど、袋の中にまた小袋があるもの。
- ・カセットテープのケース。(最近はケースなしのいいのが出ている)
- ・デパートの食料品全般(ビニール袋で包み、さらにビニール袋で包み、その上それを更に、大きなビニール袋に入れるため。)



9.8とは逆に、簡易包装などあなたが感じ良く思った包装があれば上げて下さい。(抜粋)

- ・プレゼントの包装などはあったほうがいい。
- ・シャンプーなどの詰め替え商品など。
- ・プレゼントなど、中身を楽しみできる花に似ているとか。
- ・THE BODY SHOPのラッピング。
- ・詰め替え用の商品(洗剤、リンス、シャンプー等)。
- ・お中元の簡易包装。
- ・天満屋の贈答品の簡易包装。
- ・100円均一セール等で、肉魚等をバイキング形式にして、必要量だけビニール袋にとっていく方式。
- ・化粧品などの通信販売で、緩衝材にその会社の紙を小さく切ったものが使われている商品プレゼントをもらった時、見た目の美しさでよいと思うこともある。
- ・(トレイに入った)生鮮食料品(肉魚)は衛生的によく見える。
- ・お肉などを真空パックにしてあるもの。
- ・昔、肉を包装した竹の皮。
- ・あるスーパーでは、野菜は裸で売っている。(ノー包装)
- ・コンビニ・ディスカウントショップなどでは、商品を包装しないで、テープのみにしている。わざわざ袋に入れられないことが多い。
- ・デパート等でもこちらが言えば簡易包装をしてくれる。いいことだ。それを通常のこととし、特別に申し出た人だけ丁寧な包装をすればよい。
- ・新聞で包んでくれたり持参袋で買い物ができる個人のお店。
- ・裸のきゅうり さわれる。

- ・無印良品など簡素にしてあり、最初は新鮮で感じよく思われましたが、商品の値段や、また簡素にすることがファッション性のようにになっている点、何とも言えません。
- ・オルビスという会社の化粧品を使っているが環境のことを考えてありとても気持ちがよい。化粧品は簡単なポリ袋に入っているだけで詰め替え用もそろっている。シャンプー - 等も詰め替え用がある。
- ・リンゴなどパック用の箱の中に「ごろん」と入っていてレジで中味だけもらいその箱はまた店で再利用されている様子。
- ・商品を買うとレジで店のシールをその商品に貼ってそれだけで終わる物。
- ・三越から送られて来る物は比較的包装が少ないと感じています。
- ・母の日などハンカチなどの小物の贈答品は簡易なかわいい紙袋に入れてくれること。
- ・お中元の海苔やそうめんの箱にデパートの紙1枚だけつけてあって包装してないものを受け取った。(内容がすぐ分かる、ゴミが少ない)
- ・自動車は買ったとき包装していない。ワックスとは異なるコーティングが施してあるだけ。座席のビニールは余分だが高価なものの割にあっさりしている。
- ・商店街の店など対面販売の店でかごに盛った果物や、陳列台の上で生のまま並べられている魚、パックに入っていないのがよい。但し客に渡すときはやはりビニールにいれる。
- ・シャンプーなどの容器無しの商品(袋入り)
- ・中のお菓子だけ見えてシールで最低必要な事が書いてあるもの
- ・農協の朝市の野菜、町の八百屋、魚屋などの無包装の商品、時々あるキュウリやトマトの一個売り
- ・最近お中元などの簡易包装が定着してきたこと。また、包装紙など再生紙が使われているのが嬉しい。
- ・もっと再利用の品が手元に届くようにしたい。(鉛筆、ノート...)リサイクルプラザを見学して。
- ・肉の量り売り、感じよいと言うことではないが洗剤、トイレトペーパー、米などを買った時はテープを貼ってもらうだけにしてもらえ、その他2,3品の少量の買い物の時も極力袋はもらわずにすます。
- ・近所のスーパーでは新聞でくるんだり、食パンなどが入っていたと思われるビニール袋に魚などをに入れてくれた。
- ・近所のJAで週2回の野菜市があるが、その時の買い物袋は皆から集めた使用済みの袋を使っている。
- ・田舎にはないですが、都会の路地の八百屋さん。新聞紙の袋に入れてくれたり、ざるの一山をかごにあげてくれたりなつかしさと

ともにそのことの大切さを感じます。

- ・生協の冷凍食品は例えばコロケにしてもビニール袋で覆われているだけ。トマトやキュウリをバラで売り、ただ、ポリ袋に入れてくれるなど。または希望に応じてポリ袋に入れないなど。
- ・野菜を新聞紙でくるんでもらう。・子どものおやつは、テープで買ったことにしてくれるスーパー
- ・このメーカーの包装紙は小麦粉、砂糖等の業務用袋の再生紙で作られていて、封筒として再利用されるように印刷されている。
(株)叶 匠寿庵大津市大石龍門町 285番地 電話0775(46)5300
- ・生協の中元歳暮等の包装 (前もって説明してある)
- ・ディスカウントショップでは、買い物袋がないので自分でも持っていくようだが、その方がよいと思った。
- ・品物を包装として使ったり (スカ - フ、パンダナなど) 無駄がないと思う。見栄えも良い。
- ・西区にはふれあい市場というのがあるんですがそこは買った物を仕入れの時に使ったダンボールを利用していいんです。
- ・ミカンなどビニール袋に入っているもの。
- ・デパートからの帯だけの包装、その店のシールを貼ると良いと思います。
- ・アゴの焼き魚 ~ 荒縄にはさんであった。
- ・ポテトチップス (新聞紙に包んでくれた時)、むすびを竹の皮で包んでくれた時。
- ・東京のデパートから贈られてくるお中元・お歳暮はとても簡単な包装にしてある。
- ・海外通販で、Gamet Hill の包装が感じよかった。再生紙に草花を散らしたボックスで、あと金色のゴムで閉じる形になってい

た。

- ・野菜などのかご盛り、魚の対面販売などが、直接目で確かめられるものに安心感があります。
- ・スーパーでの野菜のばら売りとか。箱にたくさん盛ってあって、好きな量だけ取っていく方法。
- ・生協商品は、トレイの廃止や卵パックのリサイクルなど、力を入れている。
- ・お中元などのビールの包装
- ・肉屋とかで買う肉とか、その場で色々な種類を同時に入れてくれる。
- ・スーパーの野菜売場の量り売り。自分の必要な量だけ、選んで買うことができるから。
- ・神戸ではコープこうべが買い物袋の持参運動 (持参しない場合は 1枚5円) をやっているためか、ローソンやヤマザキデイリーマート等のコンビニでも袋を持参している時、袋に入れますかと聞かれ、「いいえ」と言って、自分の袋を見せると「ありがとうございます」と言って商品を渡してくれる。
- ・贈り物で、箱の上に包装が気持ち程度のっかっているもの。
- ・簡易包装といえるかどうか分かりませんが、衣類の「ユニクロ」紙袋でそれも店名など全く何も書かれていない無地なので、いろんな用途に使えて便利です。
- ・互いの了解があればシールを貼るだけですませられるとき。
- ・厚あげを自分で必要分のみナイロン袋にとって買う。ざるに入れて売っているフルーツやキュウリなど。
- ・デパートで買い物をした時、簡易包装でもよろしいでしょうか。」と聞かれた。家で使用するの、ゴミも増えずに助かる。

10. 自由にお書きください

たくさんの方に記入をしていただき、膨大な量になりました。できるだけ原文に忠実にしたつもりですが、多少の訂正をしています、ご了承ください。なお読みやすくするために、いくつかの項目に分けています。

10.1 できることからやっつけよう、もっとわれわれが努力するべきである

- ・包装しないのが一番である。やはり、ゴミを出さないようにするのが一番である。
- ・こういうのがいけないという人たちが集まって、紙コップを使って話をしているのを見たことがある。不思議なことである。
- ・学校の授業や保護者の懇談会などで、もっと啓発すべきである。ダイオキシンの問題はあまり知られていないので、知ることからはじめなければいけないと思う。
- ・ゴミ問題、リサイクル問題が、取り上げて取り組むべき課題ではなく、一人一人のモラルで解決できるような世の中になったらと思う。
- ・ごみなどは自分が出したものは責任を持って回収すべき。
- ・リサイクルは必要だが、その前にいらぬものを購入しないのがよい。
- ・自分を含め、資源と公害などの環境を守ることをもっと意識し努力していかなければならない。まずは、自分に何ができるのか?、買い物袋をもらわない、分別収集、ゴミを自ら拾う、ポイ捨てなどしている人に「ダメ」という・・・などをしていきたい。また行政として分別収

集や包装などの指導をしていくことを望む。生活と一致した教育も必要であると思う。そしてこれらが実現するために運動をおこし、市民レベルから企業、行政を変えていき、推し進めていかなければいけない。

- ・家庭ではできるだけゴミを買わないように努めているが、それだけでよいのかもどかしさを感じる。
- ・今とても大切な問題だと思い、興味を持っている。まず自分の家庭できっちりとゴミの分別からはじめようと思っている。
- ・なかなかリサイクル品としておいておけず、つい焼却してしまっています。今問題となっているダイオキシンなどもよく考えながら分別していくことを心がけなければならぬと思いました。少しでもゴミを少なくしていけば、生活への影響ははかなり違ってくると思います。
- ・食事を家で作っても、手軽な弁当を買っても、すぐに不燃物のゴミがたまる。リサイクルというよりもまわりを片付けていく発想になりやすい。時々無公害のナイロンだとかいう商品もあるが、新製品を作っていくだけでなく再利用でき、品物の中にお金が含まれていてもしかたがないと思う、売る側と買う側がいっしょに取り組みたい。
- ・先日、お盆で里帰りした義姉は(広島市在住)、スイカをゴミ収集の前日にしか購入しないこと、スイカの残りは十分に水分を手で絞った後、牛乳パックに細かく切って入れて始末をすると、話していた。何も考えず食べたいときに食べ、ポンポン捨てていた自分を反省した。
- ・ナイロン袋を使用していると、その利便性が当然となり、必要な意識になってしまう。利便性を考えると無駄を伴う。
- ・ゴミの処理に対してコストがかかる物だということを一般市民が理解していくことが必要。
- ・自分の身の回り、家さききれいに片づけばという感じでゴミを無意識に出していた何年前(はずかしいけれど知らないことは恐ろしい)ゴミ問題の大変さがクローズアップされ、これは大変と少しずつ自分の出来ることから意識して暮らすようになった。生ゴミは出来るだけ土に返す、残し物を減らす(残飯)落ち葉、枯れ葉は腐葉土づくりに利用したり、時々には燃やしたり、(年2~3回)但し、最近では煙公害も気になり出した。一人一人が本気にゴミを減らす努力をしないといまに日本列島はゴミにうまる、そんな危機感さえ感じるこの頃だ。リサイクルできる商品をしっかり知って利用したい。広島市西部リサイクルプラザの作業の様子など見学させてもらい強く感じたのは、ゴミはとにかく少なくするというか、「ゴミを作り出さない」ことの大切さでした。消費者がゴミをものと一緒には買わない姿勢をとり、企業にゴミをつけて物を売らないようにしてもらわなければ、リサイクル法ではゴミ減量は実現しないと思います。リサイクルできるからよいのではなく、一番地球を守るのは、ゴミを作らない(エネルギー・物を大量に消費しないこと)事を、多くの人が意識して行って欲しいと思います。
- ・たとえば豆腐一つを取り上げても、一つ一つパックに入っておれば清潔ですし、遠くに持ち帰ることが出来るので、パック詰めは必要だと思うが、これを肯定すればゴミがでるし悩ましい問題だと思う。近所の八百屋さんへ行くときは、スーパーでもらったビニール袋を再利用している。
- ・子供服、身の回りのまだ使える物を身近な人へとリサイクルさせていくこと、あまり物を買わない、増やさない様にする、ある物で工夫していくことをとりあえず自分の出来ることとして努力しています。生ゴミは、土の中に(エコロ-ス使用)戻していますが最近ではビニールゴミの多さを感じています。
- ・日本の行政は欧米に比べて環境に対する意識が薄いと思う。自治体や個人に任せていたのではいけないと思う。「自分さえよければ」という人が多いのだから、環境の事を考えざるをえない状態にすべきだと思う。企業に対してもゴミを出さない、容器の回収義務等規制して行くべきだと思う。
- ・消費者がもっと賢くならなければならないと思う。ペットボトルなどはリサイクルすると言うよりも買わない、売らないという方法が良いとは思いますが意識が低いほう(自分も含めて)多いので少数派はしんどくなる時がある。少しずつみんなの意識を高めていく事が必要だと思う。
- ・何年前前から問題になっているゴミ、それに対する消費者の気持ちがどのくらい変わっているか自分自身も出来ること(トレイのリサイクル、ゴミの少量化等)はしているつもりだがそれでもまだまだ無駄の多い生活をしているのも実感している。以前、皆さんと見学したゴミ処理場のことはしっかりと印象に残りいつまでも頭から離れない。子ども達にも、また大人にも実感できる機会があると良い。
- ・ゴミを減らすこと、分別すること、出来るだけリサイクル出来るようにすること、排水のことなど個人レベルですが気にしながら暮らしてきたように思います。そんな中で子ども達が我が家を築立ち自炊生活を始めたアパ-トにしてみると私がしていた事に似ていることをしていたので少しうれしく思いました。それにしても毎日出るゴミのなんと多いこと。しかもそのほとんどがナイロン、ビニール、プラスチックなどそのまま地球のゴミになる物です。この度講演を聴き社会の仕組みにもきちんと目を向けること、消費者として企業を育てること、処理の前に「入り口で拒否すること」等に気づかされました。明日からはまず第一歩として買い物袋を持参しようと思っています。また教室でも子ども達と一緒に「生命を守る」視点で考えていこうと思っています。

- ・出来るだけゴミを出さないよう心がけていますが住宅事情もあり生ゴミをたい肥にまで出来ません。自分の出来ることからやっけていきたいと思います。
- ・物を大切にすること、余分に買わないこと、電気、水などの使い方について家庭でもっと私自身が励む事で子どもに伝えてゆかなければと思う。
- ・ゴミの回収車には出来るだけ出さないで自分で始末する。缶ジュースやペットボトルは出来るだけ購入しない。
最近、スーパーのレジでは有無を言わず買い物袋をかごに入れてきます。やはりレジにて要、不要の問いをしてもらえれば、潜在的に袋は必要のないと考えている人にとってよいのではないかと。
最終ゴミ処理場をどこにするのかということで田舎の人ほど迷惑をする！
- ・1人1人が身の回りを意識して生活することが当たり前になればいいですね。家族という小さな社会が最善を尽くしたとしても大きな社会に残っている問題が大きいですね。皆の意識を高める為にもこう言ったアンケートは役立つと思います。私自身も意識を高めて、家族と自然を守りたいです。
- ・身近な事からリサイクルして行こうと思っているがなかなか実行できていない。ついつい便利な方へと流れたり、ぼいと捨ててしまったりするのでもったいないと思うのだが・・・。牛乳パックのリサイクルは子どもの協力を得て実行している。買い物袋がただでもらえるので、つい前のを持っていかず、家にたまっている。時々、捨てて整理している。牛乳パックを切らずにリサイクルできればよい。
- ・牛乳パック、プリンカップ、トレイ等、子どもの工作用菓子作りの容器となるべくリサイクルしているつもりです。
- ・どんなに牛乳パックやトレイを洗ってリサイクルするのはこの中に入れていても純パルプのトイレトペ - パ - が安売りとそれを買っている人を見かけると残念。少々割高になってもリサイクル商品を購入、使用しないと運動が根付かないと思う。エコおばさんは女子高生から一番嫌われるんだそうです。
- ・地球の温暖化については、様々なゴミを再利用する必要があると思います。
- ・少しでも使えなくなるとすぐに捨ててしまう物が多いと思う。高度経済社会の中にいる私たちだから "すぐ買える" という甘い考えが多いのではないかと。空き缶、空き瓶、再利用できるものがあるのだからもっと有効に使うべきだと思う。資源は無限ではない。"有限" という考えを持ってもっとこれから先大切にしていける必要があると必然的に考えられるのではないかと。
- ・リサイクルは地球の汚染などを少なくするのでどんどんやっけて行くべきだと思う。牛乳パックなども集めると結構な量になるのでそれを再利用すれば、もっと良くなると思います。
- ・9に書いたお店のようにして行くだけでもゴミは減らせると思うし、パックじゃなくてビン類でもいいと思う。ただビンだと水が大量に必要だからそれはそれで環境上問題あり。今の自分も大切だけれど明日の自分のことを考えてやっけていったらいいのに。もっとパックなどを回収してリサイクルできるように、集める場所を多くしてほしいと思う。
- ・エソールで社会にやさしい環境システム作りを学んでいます。今年のテーマはゴミ、リサイクルです。特に捨てるゴミに関心があります。最近スーパーなどでトレー 牛乳パックの回収がどの店でも行われているので必ず捨てるのではなく洗って持っていくように心がけている。小さな試みだがトレーゴミは少なくなったように思う。ゴミは団地住まいのため土に返すことも出来ないと思っていたが水分を充分切るだけでも全然違うと気づかされ今、始めたばかりですが水分を充分に切ってから出すことにした。(1日 100gゴミ減量を目指して・・・) 私たちの出来ることから気づいたことからしていくことが大切だと思う。
- ・思いついたことを書いてしまいましたが、世の中が豊かに便利な生活をすればする程、ゴミ、環境問題は切っても切っても切り離せない事です。私のような一市民がほんと出来ることから実行することで少しでも良くなることを願います。
- ・ゴミ問題は今後、地球規模で考えていかなければならない問題である。"自分だけはいい"と思わないで出来ることから一人一人がしてあげればよいと思う。
- ・瓶の蓋まで分別する根性でゴミに取り組んでいる。散歩の時ビニ - ルもって歩き空き缶集めしている。公共意識を夫や子どもにも伝達すべきだと思う。
- ・まず、私たちが心掛けなければならないのはきちんとした分別となるべく出さないこと。出さなくするためにはなるべく買わない持たない必要なものだけを。食品は食べることだと思います。洗剤等も用途別にたくさんの種類が売り出されているけれど必要な物だけを選ぶ目を養わなければならないと思います。
- ・生協でゴミ問題について市の方のお話を聞きました。その時オランダにいた方が日本のゴミ事情は中途半端ではないかといわれていました。ペットボトルを回収するようにゴミ箱を置いたりして消費者も動くべきではないかともいわれていました。またビニ - ル袋について

は市政、ス・パ・などゴミが増えるので自分で持っていくことをもっと出して良いと思う。

- ・生ゴミの捨て方・出来る人と出来ない人がいますが生ゴミに関わらず再利用できる物はどんどんすべきだ。
- ・包装を簡素化すべきである(むしろ各々が買い物袋を持参する)
- ・ゴミにうもれてしまうくらいゴミを毎日引き出しているが、早く取り組まなければ大変なことになると思う。処理のために相当な費用もかかるし、環境汚染も大変なことだ。リサイクルなどして早く取り組まなければ資源もなくなるばかりである。何とか一人一人だけできることを少しでもやっていきたい。
- ・ゴミの分別収集により資源ゴミとして生かして欲しい。リサイクル商品、即ち再生品を消費者が積極的に使用しないとリサイクルにつながらないと思う。店頭回収された牛乳パックやトレーの行方をチェックする必要があると思う。店頭回収に金がかかるとも聞きます。また再生品は値段が高くつくとも聞かれます。資源の少ない我が国ではリサイクル運動を進めていかなければいけないと思う。
- ・他の団体と連携して運動を進めることもとても大事だと思う。
- ・大型ゴミの日など、まだ使えそうなものがたくさん出ますが、もっとものを大切にしたいものです。また電化製品は修理、部品交換で使えるようにしていただきたいものです。(メーカーに希望、廉価であればなおよい)
- ・あきらめず、努力する必要があると思います。

10. 行政 企業もっとがんばれ

- ・広島市においては、ごみ戦争なるものが過去にあり、収集焼却が行政から民間に移っている。行政レベルの指導では限界である。本人の努力もさることながら、業者、生産者側もゴミになる包装を極力減らす努力をすること、ゴミの収集とリサイクルを行政といっしょに進めていかなければ進まない。たとえば分別収集するもの、リサイクルできるものを知らない市民もいるし(ゴミとしてしか扱えない場合もある)、もっともっと行政責任として広報でアピールしたり、リサイクルセンターを設立したりしていくべきだ。自分自身もまずは自分のゴミを減少できるようにしたいし、再利用したい。ペットボトルのリサイクルをする店がたくさんあればよい。
- ・すべてのスーパーでトレイや牛乳パックの回収をしてほしい。デポジット制をぜひ、全国に定着させたい。
- ・ドイツのように製造者に責任を負わせる制度。そして製造業がリサイクルをする制度が必要であるし、ゴミ処理は有料化すべきであると思う。人に迷惑をかけるということで法律の中でも制度化していく必要がある(社会問題として様々な角度から考えていきたいものです)。現在家庭科の中でドイツの実践例をもとに日本のゴミの問題の実情について考えています。私も徹底した指導の必要性を感じます。リサイクルなどは回収する企業の責任にし、私たちも分別し、国の責任において続けてほしい。
- ・市町村単位での意識の差が大きい、特に家庭でいくら分別しても回収時にはまとめてになるので意味が薄い。
- ・行政の設備(その前に意識)が遅れている広島市もそうだが、ゴミ埋立地がパンク寸前です。果たしてどう解決していくのか？
- ・処分・リサイクルは事業者の責任において行うべきである。地方自治体が税金で処理することは限界である。その財源を福祉(特に児童・少年対策)に使うべきである。
- ・主婦としてゴミの出し方、買い物袋を持参することなど努力はしていますが、いま願うことは企業のあり方です。スーパーなどリサイクルについて積極的な店に行くようにしていますが、トイレットペーパーやティッシュの再生紙を利用した製品がなかなか見つかりません。問題は生産している企業です。ペットボトルが溢れ修理しにくい物を作り、どうなっていくんでしょうか。デポジット制度は早く実現してほしい。市役所にゴミの質問で電話した友人は「市民から電話じゃ、市民から」というやりとりでびっくり。知識もなく、役所のゴミに関する人でさえそうなのですから、もっと、行政の方も勉強していくべきだと思います。
- ・ゴミは減らすように皆が協力すべきと思う。特に業者(食品など出しているところ)の意識を高めてほしいと思う。それを役所がしっかり後押ししてもらいたいと思う。
- ・コスト問題がすぐにあげられてリサイクルなどよく役にされてしまうのが悲しいです。就職難の折から手間をかける時間もゆっくり流れる社会になればよいと思います。
- ・商品の製造時からゴミにならないシステムが必要なのに現在取り組んでいるのはゴミとして出された物をどうするかという方向に片寄りすぎている。社会システム全体を変えるのは困難だが一つのきっかけとしてリサイクルは評価しています。
- ・この問題については国民全員が何らかの負担を行うことでのみ解決されるものと思っている。多少の不便、金銭的な負担は当然のこととして行うとのいしを何らかの形で表明し、その行動を示さない国、製造メ・カ・などが十分に機能しない。また、今理想としているリサイクルは軌道に乗らないと思う。

- ・食品トレイの使用は多すぎるように思う。しかしメーカーがリサイクルに取り組んでいるので容認できるかなと思っている。調味料、酒類は1Lびんが使われると良いと思う。2Lでは重すぎるので扱いにくい。ポリ製容器からの溶出の恐れもあるため。デポジット制度を法制化しリサイクル瓶を使って欲しい。PETボトルや缶入り飲料が日本では異常に多いと思う。製造メーカーの責任を果たさせたいと思う。
- ・リサイクルをしてもペイできないので回収してもらえないことがある。経済的にはデメリットをある程度考慮しながらリサイクルを進める方策が必要
- ・リサイクル商品が店頭（とくにコンビニ）あまり並んでいないと思う。リサイクルされた商品を買って初めてリサイクルが完結すると思うので、コンビニにリサイクルコーナーでも作って欲しい。コンビニの数は多いので全部のコンビニがコーナーを持てば（このときコーナーに素敵な名称を付けるアースプロテクトコーナーとか、若い人向けにする）意識改革になるのではないかと。トレイや牛乳パックを集めてスーパーのリサイクルボックスに持って行ってはリサイクルされた製品を買えないような気がする。
- ・ゴミについて、出す側はもちろん再生できるものなど分別して出し、出すゴミが少なくなるよう簡易包装のものを選んだりしなければいけないと思う。しかし売る側の方がリサイクルしやすい容器に統一すると、簡易包装に変えて行くしかないとなかなか減らせないと思う
- ・今パッケージされていない商品は、野菜、魚などを除いてはないと思います。せめてスーパーの商品の50パーセントぐらいまでノーパッケージまたは簡素化するべきだと思います。
- ・ペットボトルの回収は、会社に義務づけるべきだと思う。
- ・ゴミ回収は有料にすべき、その上で不法投棄は厳罰に処す。ゴミ減量につとめている人にそれなりのメリットを感じるようにすべき。（今はその人達の意識の高さに甘えているだけ）生ゴミをたい肥化するための酵母購入には行政はゴミ減量となるのであるから補助をすべき。
- ・ゴミにシールを貼りある枚数までは無料にし越えたものは有料にして減量を心がける人とそうでない人を区別し、不法投棄者は取り締まってもらいたい。（守らないものはそうでもしないと環境はよくなる。手遅れになる。）
- ・粗大ゴミの中には、そのままでも使用可能なものがたくさんある。（勉強机）、破碎施設の近くに保管場があり、そこへ行けば無料か、格安で手にはいるようにすればゴミも少なく資源も特になる。一定期間を過ぎても必要とされないときは処分。
- ・買い物袋も有料にすべき。ゴミの中に紙類が多い。それを資源ゴミ回収に回すだけでも随分減量になるが、それが本当に有効に使われているのか実際のところが知りたい。
- ・再生紙などリサイクル品をそうでないものより安くするべき。・デポジット制を取り入れる。
- ・新聞、段ボールなどの回収を市が補助してでもすすめていくべきだと思う。
- ・ゴミを有料化にすべきである。（あまりにも認識が深まらないので）
- ・まだまだ各々が自覚して「自然環境を考える」「リサイクルを考える」というところまで行かないため牛乳パック、卵、食品トレイ等のポイントでリサイクルを促すのがやっとというところだと思う。やはり私は企業（生産者）側がもっとこの件については考えなければ改善は難しいと思う。
- ・出来る限りピンにすべきである（それを繰り返し利用する）
- ・会社などでの色々なコピー用紙の無駄が多いと聞いた。リサイクルができるが、高額ということなので考えていった方がいいのでは。学校でもパソコンなど、備品でみんな同じ物を使い、送信が出来るように個人ごとであれば、紙は使わずに済む。とても無理だが、売らんかなの企業中心主義ではだめですし、私たち消費者も「安いから」「見栄えがいいから」ではだめだと思います。企業は勿論ですが、私たちが環境のための必要なコストは払うべきだと思います。
- ・ス・パ・などでトレイに入れた食品が多いので何とかならないかと思う。昔は買い物かごを持って行って、とうふなどはボ・ルを持って行ってかっていたと思う。今は衛生上の問題や人件費節減で無理なのかなと思う。瓶とか缶は新聞雑誌は資源ゴミの日には捨てるよう習慣づいたが、はじめの頃は面倒に思っていた。

10.3もっと情報を！

- ・リサイクルとか取りに来るならという人もいると思うが「いつ」「どこで」という情報が少ない。
- ・ゴミの処理に使うお金はとてももったいない！！、そのお金があれば何が出来るか・・・？ ・ゴミ処理は行政も含めて大きな問題だと思う、

リサイクルに金を使えない国民ではないかと思うのですが・・・。リサイクルといっても、したくても、例えば、トレイ回収を全ての店でしているわけではないし、せめてどこでそういったことをしているのか、わかると良い。でなければ、どこへ持っていけばいいのかわからず、困ってゴミに出すだけだ。

- ・学校でもっと教えて欲しい。みんなそれぞれ関心があるのだから、もっと情報がほしい。
- ・ダイオキシンなど、マスコミでもっと取り上げるべきである。
- ・地球の温暖化とかTV等でいろいろやっているのを見ると、もっと環境問題に私たちは取り組むべきだと思うが、知らないことも多い。学習する機会が多いといいと思う。
- ・ゴミ処理について迷ったり、困ったりしたとき市の環境施策課に電話で尋ねると、いつも親切にアドバイスを下さるので、とても助かっています。
- ・燃えるゴミ、燃えないゴミの区別が判らない物があるので困る。例えば冷凍食品を包んでいる袋とか、冷凍食品のトレイなど。
- ・ゴミを出さないような教育をしていかなければとつくづく思う。
- ・身近な地域に資源ゴミ収集場があり(公民館や学校)住民は清潔にして搬入し協力する地域に何らかの利益を出す。(選択)その状況を広報等で知らせる。意識を高める教育を学校だけに任せるのではなくテレビ等も1日1回お休み前の戸締まり、火の用心のように流し続けてもらいたい。
- ・区役所で毎年、配られるゴミの日の説明の紙はいつも思うが非常にわかりにくい。このゴミは何?と思うことがいつもある。もっと具体的に欲しい。
- ・さてどこまでが過剰包装なのでしょうか?考えたことがないのでわからない。

10.4 難しい問題である!

- ・ペットボトルの処理についてはよい方法を考えていかなければならないと思う。
- ・リサイクル法、廃掃法の制定・改定の動きもあるが、中身や各自治体の取り組み姿勢が見えない。ダイオキシンと一言で云うが、分類であり、毒性物質は多岐にわたると聞いている。毒性を含め原子力同様の見方が求められると考ええる。
- ・ごみ問題は出す出さないもあるが、排出(家庭)、運搬(収集)、処理(焼却等)の現状について把握が十分にできないと、当面の取り組み、長期的な取り組みが分類できず、前進しない。
- ・何でもプラスチックでできていて、ゴミを出すときため息が出る。燃やすと汚染の原因になるのでできるだけ使いたくはないが、買い物にいけば、全部プラスチック製品である。
- ・リサイクル法ができてプラスチックのリサイクル記号が表記してあっても、リサイクルできないだろう。
- ・リサイクルのメリットが少ない、たとえば、リサイクル商品が少ない。
- ・ゴミ箱(もう再生できない物の捨て場)に対して再生箱(いわゆるリサイクルボックス)が少ない。生ゴミも、プラスチックも、何もかもゴミになっているが必要でなくなったとは限らない。まだまだゴミが生きる道は残って(肥料、そのまま再利用、溶かして再利用など)ということ・・・世の中にゴミ箱がいったい全体必要なのだろうか?と考えてしまうのである。ゴミ箱の必要性という視点で環境問題を見れば、おもしろいのでは?以上素人の私見でした。
- ・拝金主義的な風潮が諸悪の根元だと思います。便利さや快適さ或いは短絡的な快樂はお金で簡単に手に入ります。お金を得るため忙しく働いたり心の中のゆとりを失ったりしていますが、そうして失ったモノの穴埋めのためにまたお金を使う—そういったライフスタイルはたくさんのゴミを生み出しその時さえよければという風な行き当たりばったりの環境負荷の大きい生活につながっていきます。本当の豊かさを実感できずにいる人達に本当の豊かさとは何かを啓発したり教育することが必要ではないでしょうか。
- ・とにかく物を買えば、ゴミがついてくるといっても言い過ぎではない。人から物を買ったりしても悪いけどあとのゴミにうんざりすることが多くある。自分が物を買ったときなるべく包装を断るようにしているがそれでも半日買い物をして帰るとたくさんのゴミがでてしまう。もっともっとゴミ問題を社会的なものとして訴えていき、社会をあげて取りくまなくてはゴミは減らせるものではないと思います。最近うちの町では燃えるゴミ(生ゴミなど)、燃えないゴミ(プラスチック等)分けて回収していたものを新しい焼却施設が?億とかけて出来上がり「はい全部一緒に出して下さい。完全に焼却します。」となりました。と同時に粗大ゴミは有料となりました。ゴミとは燃やせば済む問題なのでしょうか?
- ・一度使ったものをリサイクルするのは大切なことであると思う。ただ、リサイクルに要するエネルギーの総量も考慮しないといけないの

ではないかと考えている。例えば、ガラスの瓶を再利用しようとする場合、瓶が油などで汚れている場合は、再利用するまでのエネルギーの総量は相当なものになる。このような場合は、再利用しない方が地球にやさしいと言える。(これはたとえ話です。)

- ・いろんな所でトレー等のリサイクルがされているが全てではないのは意味のないと思う。やるならやるでいろいろ問題はあると思うがやって欲しい。スーパーが遠くだったり、すぐ行けない状態の時は困る。
- ・私の住んでいるところは田舎ですが最近ペットボトルなどのリサイクルも町で取り組み始めよいこととは思いますが、その他ほとんどの物は家で燃やして降りそれが空気になるわけで結果、害を及ぼしていると思います。ゴミ問題を徹底することは難しいと思います。

10.5分類なし

- ・新市にもゴルフ場ができ、農薬は地下水に入ると、離れるほど濃くなるそうです。
- ・プラスチックなど焼くとすごく臭いにおいがする。オゾン層を破壊するから怖い。
- ・リサイクルショップをたくさん作って欲しい。
- ・ガラス瓶、空き缶は西日本環境(協)を利用してリサイクルして欲しい。
- ・最近、リサイクルのお店、ガレージセール等よく見かけます。とても良いことだと思う。
- ・サランラップを使用することは(ナイロンゴミ)が増える



集計を終えて...

今回のアンケートから、いくつかの興味深いことが類推できる。詳しくはグラフの注釈に書いてあるが、まとめて箇条に記してみると以下のような特徴があった。

回答者の性別は圧倒的に女性が多く、この問題に関する女性の意識の高さがわかる。

袋をもらっている人は男性の方に多い。半数を超えている。

50歳前後の人が、極力もらわないようにしている。年齢が低くなるにつれて、もらっている人が多くなる傾向にある。

女性の方が、ゴミ袋に使うだけでなく、その他の有効な再利用することを考えている、女性の中に、すぐに捨てるという人はいない。

年齢が高くなるに従い、袋をゴミ袋としてだけでなく、工夫して様々な再利用をしている。また資源節約という意識も高い。

有料であれば多くの人が持参する。7割の人が、その金額は5～15円の間であると回答している。

スーパーのリサイクル運動については、大部分の人々(96%)が“大変良いことだ”と感じているようであり、回収リサイクルに対する意識は定着しているといえる。

デポジットに関しては7割以上の人が、“ぜひとも取り入れるべきである”という意見であるが、15%も“わからない”と回答しているところや、その他の記入をみても、“リサイクルすれば、それでよいのか?”という疑問の声が決して小さくはないことをあらわしている。また男性のほうが賛同する人が多い。一方懐疑的な回答は女性に多い。また20代までの層では“わからない”が目立つ。

トレイに関しては“必要でないと思う”という人は全体の20%に過ぎず、現実の生活では、食品トレイはおおむね必要なものとして認識されているようである。一方年代別に見てみると、“必要だと思う”の回答は10～20代にかけて集中している。

トレイを不必要とする人の理由は、“ゴミになる”の方が、“資源の無駄使い”よりも多い。

買うときにトレイを意識しているかどうかの問いでは、必要派と不必要派に分けてみると不必要派のほうが意識している層が多くなっている。また年代とともに意識は高くなっている。

買うときにトレイを意識しない、最大の理由は“選びようがない”というものであった。

過剰包装として、最も多かったのは贈答品等の包装、続いて野菜、お菓子、この上位3種で、全体の半数を占める。

個包装、二重包装を過剰な包装と捉えている人が多い。

その他の意見の中には、草の根からやろうとする人と、その限界を感じ、システムの構築を求める人たちの意見がある。また様々な情報や教育に対する期待も伺える。

アンケート結果から見えてくるポイント

男性の意識を高めることが、社会全体の意識を大きく変える

男女の性別の差による回答の違いから見えてくることは、この問題に対する女性の意識の高さである。多くの回答のうち、その殆どの項目について、女性の方が真剣に買物袋の持参のことを考え、ゴミ問題として問題視しているということであった。これは、つまり、社会全体の意識を高めていくためには、何よりも男性の意識を高めていくことが必要となってくることを示している。現在の男性が女性と同等の意識を持つだけで、社会全体は大きく変わるはずである。

青年層の意識を高めることが必要

それぞれのアンケートの分析で、年代別のグラフから見えてきたことは、青年層の意識の低さ、情報の乏しさ、危機感のなさであった。青年層のアンケートの数が十分ではなく、はっきりとは言えないが、男性と同様、この層の意識を高めていくことが必要であることがわかる。最近、学校などで取り上げられている環境教育は果たして効果が上がっているのか?といった内容の調査アンケートを実施すると興味深いデータが出そうである。

この問題に関する正しい情報が必要である

とも関連するが、意識を高めて、市民レベルでの運動にしていくためには、正しい情報が不可欠である。女性の30歳代以降、急激に意識が高まっていく背景には、実際に買物に行き、食事を作る...という体験から得られる確かな情報があるのであろう。一方男性や青年層にはそのような体験が乏しいのではないかと。無論、そのような体験が女性にばかり押し付けられている現在の社会の問題もあるが(ここでは触れない)...、体験の乏しい人も、また切実に情報を求めている。それはリサイクルに対するアンケートで96%の人が賛同していることからわかる。多くの人は「なにかしなくちゃいけない」と思いつつ「何をどうすればいいのか、わからない」という状況に陥っているようである。また賛同しつつも、リサイクルに対して懐疑的な少なくない。それらの指針となるものを提示できないものか。

この問題の解決には、市民・企業・行政の連携・協力が不可欠であり、制度の確立を求める声が大きいの

8, 9, 10の回答の中には、市民として行うべきこと、実践していることなどが多くあげられている、同様に行政の強力な施策を求める声も数多く上がっている。また企業の製造者としての企業責任を求める声もある。現在では、市民は、消費者として自らが環境に対して加害者になっていることを十分に認識している。それゆえ多少コストアップしようともリサイクル・デポジット制度を求める声が大きくなってきているのである。それら様々な制度の確立は、行政はもとより、企業の協力(責任)なくしては成立し得ない。企業にとって環境に配慮することは、今はマイナスであろうが、長期的に見れば、社会が本質的に成熟し豊かな時には、結果プラスに転ずるのではないだろうか。

なお、地球号では91年にも同様のアンケートを回収しているので、今回はそれと比較して、どのような変化があったのかを調査してみたいと考えている。